

# 大久野島ビジターセンター便り

Vol.57 (H23.11.13)

11月中旬ですが暖かい日が続きますね。先週(11月8日)は、ツクツクボウシの声を(2、3匹)聞いたので、さすがにびっくりしました。

島の植物たちを観察すると、木の実をいっぱいつけていたり、葉をおとす準備(紅葉、黄葉)をしていたり…着々と冬支度をしていました。島に冬をつける ジョウビタキ(冬鳥)も姿を見せてくれたので、もう 冬はそこまで来ているようです。

今回は、冬支度をはじめている植物たちの様子を みなさんにご紹介させていただきます。

## 冬支度はじめたよ！



### 【アメリカスズカケノキ (2011.11.13)】

- ・夏の台風の被害で、先のほうは枯れていますが、それでも少しずつ黄葉(こうよう)してきています。
- ・例年の黄葉は、11月末ですが…今年は夏からずっと葉を落としているので、冬支度が早いかもしれません。



### 【クサギの実(2011.11.13)】

- ・ぱっと見ると花が咲いているように見えますが、よくよく観察すると 真ん中に 果実がついているのがわかります。冬鳥たちの ごちそう になるのかな？
- ・果実は草木染めの材料になるそうです。



### 【シャシャンボの実 (2011.11.13)】

- ・ブルーベリーによく似た実をつけています。昔は食用とされていたそうで、熟した実を食べると甘酸っぱくて、ブルーベリーとよく似た味がします。
- ・島では、秋の終わりから冬に熟します。

## ビジターセンターで作ってみよう！

大久野島ビジターセンターでは、島の木の实 や いらなくなったものを再利用して作る 飾り（クラフト）を 館内で作ることができます。（要予約,要体験費）

みなさんが 30分ぐらいで気軽に体験できるように スタッフみんなで 材料を拾ったり、準備したりしています。小さいお子さんから ご年配の方まで 誰でも簡単に体験することができますよ！

12月25日までは、クリスマス限定のクラフトも作ることができますので、興味のあるかたは、スタッフに声をかけてみてくださいね。



### クラフト体験風景（2011.11.8）

若いお二人は三重県から、女性グループは、広島県内から 来られたそうです。みなさん、いろいろなお話をしながら、クラフト体験を楽しんでくださいました。

### 作品と記念撮影！（2011.11.12）

とても上手に、クリスマス飾りと貝がらウサギ を作られました。

再利用のこと や 木の实のことを 真剣に聞いてくださいました、ありがとうございます！

## クラフト体験してみてね！

◎クラフト体験（や館内の飾り）を通じて

- ★島の自然情報
- ★島の木の实や植物のこと
- ★再利用の楽しさ



に興味を持っていただきたいと思います！是非体験してみてくださいね！

（ビジターセンタースタッフ一同）



## ダイオウショウ飾り

- ・ビジターセンター周辺に 主に生育している ダイオウショウの松ぼっくりを使った飾りです！  
大きな松ぼっくりで作る飾りは 迫力があります。

ダイオウショウ(北米東南部原産)  
島のダイオウショウは老木なので、松葉は短いですが、それでも長さは 20cm もあります！



## 貝からで作るウサギ

- ・おみやげもの屋さんが、使わなくなって いらなくなったという貝がら や みなさんが島の砂浜でひろってきた貝がら , ビーチグラスなどを使った飾りです。
- ・ウサギさんをのせる台は、竹ぼうき の柄を割ったものを使っています。



## 牛乳パックで作るカゴ

- ・牛乳パックを再利用して作るカゴです。好きな柄のおり紙を2枚はって、オリジナルのカゴを作ります。
- ・島でひろった、木の実や貝殻を入れて 帰ってくださいね！



## かさ作り

- ・期限のきれた ポスター や チラシ を 使ってつくるかさ作りです
- ・上手になると、自分の出したい柄を表にだすことができます。結構 奥深くて、面白いですよ！



## 牛乳パックでのサンタ と トナカイ

- ・クリスマスシーズン限定の牛乳パックを再利用した飾りです。
- ・トナカイさんの角は、すりへって使えなくなった 竹ぼうきを再利用しています



## 松ぼっくりのトナカイ

- ・クリスマスシーズン限定の飾りで、島に自生しているアカマツやクロマツの松ぼっくりで作ります。松ぼっくりの大きさや形は1つ1つ違うので、出来上がりが楽しみです！
- ・角や足は、使えなくなった 竹ぼうきを再利用しています。

大久野島ビジターセンター便り vol.57 H23.11.13 発行  
発行・編集：大久野島ビジターセンター  
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島  
電話・FAX：(0846) 26-0100  
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）  
お問い合わせなどはこちらまで 担当：馬場